統計学
Statistics

大久保　豪

suguruokubo@gmail.com

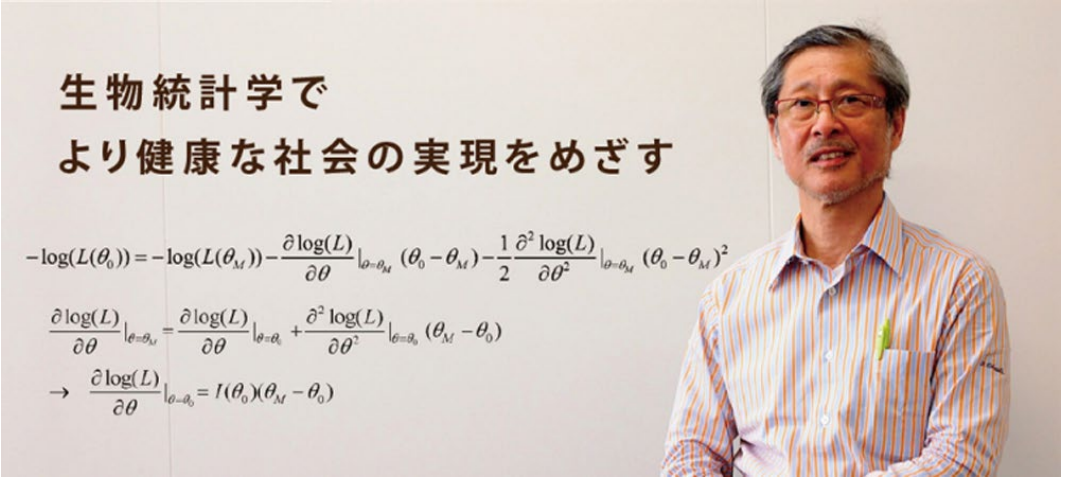
株式会社BMS横浜、立命館大学客員協力研究員

講師の自己紹介　がてら　統計学との出会い

- 詳細な経歴はResearchmapを
https://researchmap.jp/read0142188

- 東京大学医学部健康科学・看護学科
（現・健康総合科学科）卒業

- 統計学を学び始めたのは大学生のとき
故・大橋 靖雄先生の講義にて



画像出典　http://www.human.chuo-u.ac.jp/teacher/3278

統計学を用いた調査を学ぶ

- 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻
  修士号・博士号（保健学）を取得

- 甲斐 一郎教授（老年社会科学）のもとで、
  統計学を用いた調査の手法を学ぶ

- 統計学を用いた論文を執筆

画像出典　http://geront.jp/news/topic_190621_01.html

統計学を用いた研究に従事

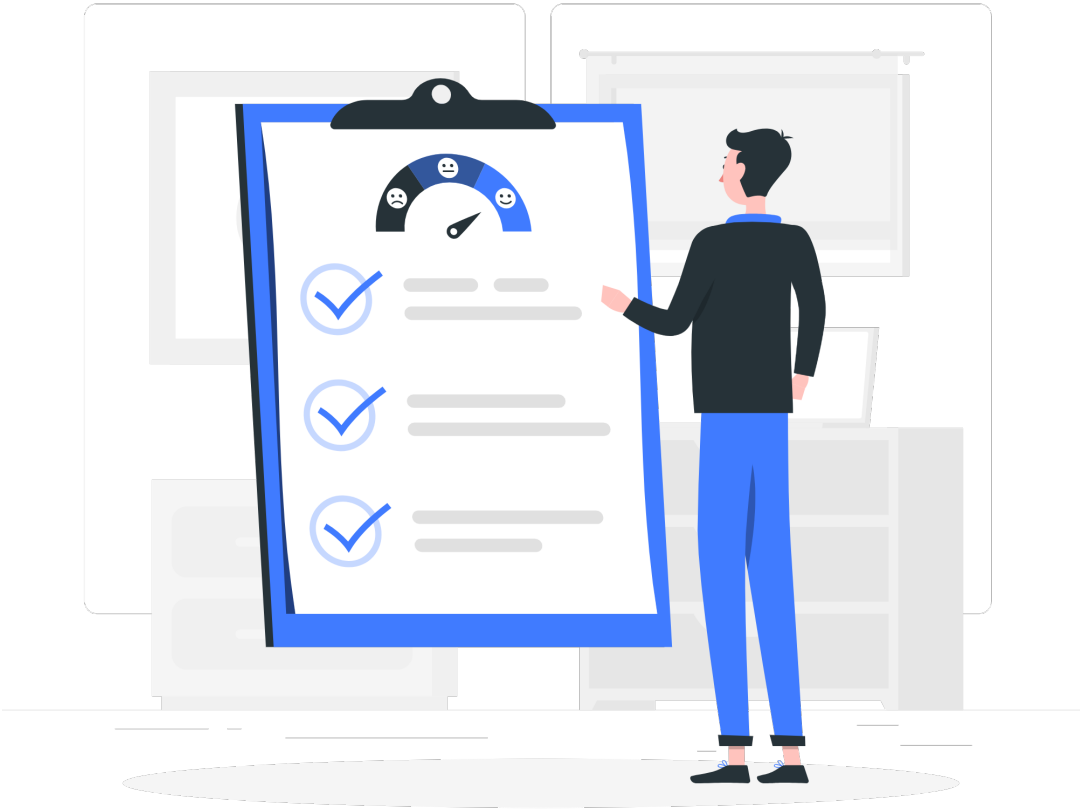
- 東京大学医学部医療品質評価学講座
  宮田 裕章特任准教授（当時）のもと、
  臨床データベース事業（National Clinical Databaseなど）を担当

- 株式会社BMS横浜
  医学における社会調査（量的研究、質的研究、混合研究）

評価
Evaluation

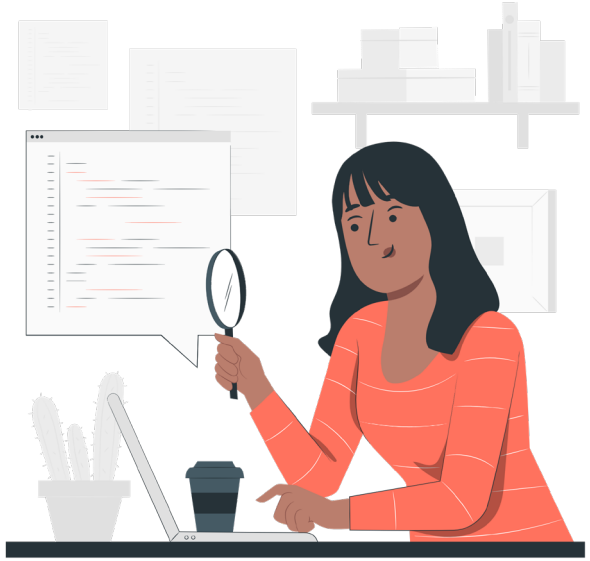
評価について

- 動画配信による講義
- テストの実施が困難
- レポートによる評価



レポートのテーマ

- 「統計学的観点から研究論文を批判（critique）する」
  - 「文献検討」と呼ばれます。
- 締め切り　1/25（火）12時
- 提出方法　メール添付
- 注意点
  - 分量は2000字程度　多少長くなっても構いません。
  - 批判の対象とする論文のテーマは何でもOK。
  - 論文のPDFも送ってください。
  - 読みたい論文があっても取得できない場合はご相談ください。
  - 批判する観点については、15回の講義で伝えていきます。
  - 「批判」＝「問題点を指摘する」だけ　ではありません。



講義の進め方

- 目標は統計学的な思考方法を身につけることです。

- 30分～60分程度の講義
- 復習
- レポートのための学習
- レポート執筆

- 質問受け付け　メール（suguruokubo@gmail.com）
- もしくはGoogle Form
- オンラインでの質問対応も行います。